

第 2 節 経営状況点検表

【評価方法】

5点：非常によくできている、非常に良い

4点：（業界標準や他社と比較して）ほぼできている、ほぼ良い

3点：業界標準なみ、良くもなければ悪くもない

2点：（業界標準や他社と比較して）ややできていない、やや悪い

1点：全くできていない、非常に悪い

1. 経営基本

分類	No.	点検項目	点数
(1) 経営理念	1	経営理念に基づき、自己のビジョンを理解してもらうために、経営者が説明の努力を続けているか	
(2) 経営幹部	2	自社の役員は、経営のプロとしての能力と知識を兼ね備えているか	
(3) 経営戦略	3	自社の強み、弱みの分析ができているか	
	4	自社には、これだけは他社に負けないというものがあるか	
(4) 経営計画	5	経営戦略遂行のための経営計画があるか	
		小計（1-5の合計を記入してください）	

2. マーケティング

(5) 商品開発	6	高付加価値商品、差別化商品の開発で優位に立っているか	
(6) ブランド価値創造	7	自社銘柄のイメージアップ等ブランドの価値を高める活動をしているか	
(7) 対象とする顧客の明確化	8	数年後、どの顧客をターゲットに商売をしていくか、はっきりとした狙いがあるか	
(8) 顧客ニーズの収集・分析	9	顧客ニーズの収集に熱心に取り組んでいるか	
(9) プロモーション	10	季節・販促イベントの開催、販促ツールの配布、パブリシティの活用などで、自社酒類のPRを積極的に行っているか	

(10) 顧客の創造	11	販売先に対応した商品対策を行っているか	
	12	量販店や組織小売業など販売力のある企業のプライベート・ブランド商品をつくっているか	
	13	異業種連携や消費者との交流などによって新たな販路開拓に努めているか	
	14	自社は、酒蔵の開放や直営の飲食店経営あるいは提携飲食店などによって「顧客の創造」活動を行っているか	
	15	既存の流通ルートにとらわれず、海外を含む新たな販路開拓を積極的に行っているか	
		小計（6-15の合計を記入してください）	

3. 人材マネジメント

(11) 組織体制	16	職種にとらわれず、全社員が酒造りに従事するなど、1人が様々な役割をこなせる柔軟性のある組織体制を構築しているか	
(12) 能力評価	17	同族・非同族を問わず、能力に見合った処遇をしているか	
(13) 後継者教育	18	後継者育成の教育を行っているか	
(14) 人材育成	19	人材育成のために、時間と金をかけているか	
(15) コミュニケーション	20	明るく風通しの良い職場か	
		小計（16-20の合計を記入してください）	

4. 財務

(16) 資金繰り	21	資金繰りは円滑に行われているか	
	22	1年間の資金繰り計画を立てているか	
(17) 財務政策	23	いかに少ない資産を使ってどれだけ大きな利益を上げるかを考えているか（総資本経常利益率を上げる努力をしているか）	
	24	自己資本の充実強化を図っているか	
	25	設備投資費用は適切であるか	
		小計（21-25の合計を記入してください）	

5. 生産・在庫管理

(18) 設備投資	26	労務負担の軽減と作業の合理化に積極的に取り組んでいるか	
	27	原料や商品の多品種化によるコストアップを補うために、収益性の維持・向上を図る、生産工程の合理化・省力化の投資を行っているか	
(19) 職場環境 (5Sの推進)	28	現場の管理者自らが推進役となって5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を徹底的に実施しているか	
	29	何がどこに置いてあるかが明確で、欲しいものをいつでも誰でも取り出せる状態か	
(20) 在庫管理	30	生産・販売計画に応じた適正な在庫量か	
		小計（26-30の合計を記入してください）	

【自社の評価の集計表】

各小計点数を転記し、マーケティング以外は小計を2倍して、総合点数を出してください。

分類項目	小計	係数	総合点数	配点
1. 経営基本		× 2		50
2. マーケティング		× 1		50
3. 人材マネジメント		× 2		50
4. 財務		× 2		50
5. 生産・在庫管理		× 2		50
総合計				250

【レーダーチャート】

各分類項目の「総合点数」をレーダーチャート上に記入し、線で結んでください。
内側にある項目が自社の弱い点で、早急に改善をすべき項目です。

